



関連科目，教科書および補助教材	
関連科目	図学・製図Ⅱ
教科書	製図（原田昭他7名・文部科学省検定済教科書・実教出版）
補助教材等	
学習上の留意点	
図学・製図の基礎を学ぶ。製図方法、投影法を理解し、製図用具（ドラフター、コンパスetc.）を使い製作図面を書く。	
担当教員からのメッセージ	
三角法を中心に図面に関する基本を習得させる。	

授 業 の 明 細			
	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	はじめに 製図概要	講義概要(内容、評価方法) 製図用具、図面に用いる文字と線の理解	予習として、教科書の0 ～11ページを読んで、 概要を把握しておく。
2	基礎的な図形のかき方	線分の等分、垂線、正六角形、円弧、平面曲線 のかき方の理解	予習として、教科書の 12～25ページを読ん で、概要を把握してお く。
3	投影図のかき方	三角法の理解	予習として、教科書の 26～31ページを読ん で、概要を把握してお く。
4	投影図のかき方	三角法の作図実習	予習として、教科書の 32～33ページを読ん で、概要を把握してお く。
5	実習： 製作図	ドラフターの使い方の習得	
6	製作図のあらまし	等角図、キャビネット図、展開図 断面図ほか各種投影図の理解	予習として、教科書の 34～54ページを読ん で、概要を把握してお く。
7	今までの履修事項まとめ	今までの履修事項の整理	
8	中間試験		
9	中間まとめ	中間試験答えあわせ	
10	寸法記入法	寸法線、寸法記入法、寸法記号の理解	予習として、教科書の 54～63ページを読ん で、概要を把握してお く。
11	寸法記入法	寸法線、寸法記入法、寸法記号の理解	予習として、教科書の 70～72ページを読ん で、概要を把握してお く。
12	実習：製作図	寸法記入法作図実習	
13	実習：製作図	寸法記入法作図実習	
14	前期まとめ	寸法記入注意事項ほか説明 前期履修事項まとめ	予習として、教科書の 64～74ページを読ん で、概要を把握してお く。
	期末試験		
15	前期まとめ	前期期末試験答えあわせ	
総 授 業 時 間 数			30 時間